

鉄道線路内における四足歩行ロボットの活用に向けた実証実験を実施

2024年7月5日（金）当社中央学園において、鉄道線路内における四足歩行ロボットの活用に向けた実証実験を行いました。

当社は施工技術の未来戦略「NDK施工技術のDXビジョン2031」の取り組みの一つとして、四足歩行ロボットの活用研究を行っています。四足歩行ロボットはロボットとしては比較的安価で、高い運動性能により安定した歩行が可能なおうえ、2次開発も容易で汎用性が高いことから、さまざまな業界で注目されています。

これまで、Unitree社の中型の四足歩行ロボット「UnitreeGo1」により建築現場での活用を研究してきましたが、今回初めて大型の四足歩行ロボット「UnitreeB2」で鉄道線路内における運搬や移動を想定した性能検証を行いました。

現場作業員の負担軽減と省人化を目指して、当社は当該ロボットの研究開発を積極的に推進してまいります。

